



## 亀山市10大ニュース

### 「亀山市政 今年の10選」について

亀山市は、市政における本年の重要な出来事や記憶に残るニュース「亀山市政 今年の10選」を決定しました。

平成29年の「亀山市政 今年の10選」は別紙のとおりですが、本年は、「第2次亀山市総合計画～グリーンプラン2025～」が始動し、その実現に向け全職員一丸となって取り組みを始めました。また、県下初となる、対象年齢を5歳刻みに拡大した歯周病検診の開始や、「かめやま文化年2017」を開催し、暮らしの中の文化を再発見するための様々な事業を展開してきました。

さらには、地域予算制度の導入、地域の医療を支える市立医療センターにおける地域包括ケア病床の開設、院外処方への移行や、「亀山・関テクノヒルズ」への進出企業と立地協定の締結がありました。また、川崎小学校学校運営協議会が、地域と学校が連携・協働したコミュニティスクール活動により文部科学大臣賞を受賞するなど心強い1年でもありました。

一方、台風21号の影響により、JR西日本 関西本線の運転見合わせや、県道鈴鹿芸濃線（安知本町地内）が土砂崩れにより一時、全面通行止となりました。また、農業施設におきましては、激甚災害指定を受けるなど被害が拡大いたしました。被災された皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

平成30年は、新しい図書館を含めたJR亀山駅周辺整備事業の推進や、市立医療センターに地域包括ケア病床の増床と訪問看護ステーションを設置し地域包括ケアシステムの確立に努めます。さらに「第2次亀山市総合計画」を着実に推進するための組織機構改革や、徹底した行財政改革の実践など、将来都市像「緑の健都 かめやま」の実現に向け、まちづくりを展開していきます。